

## 改善箇所説明図

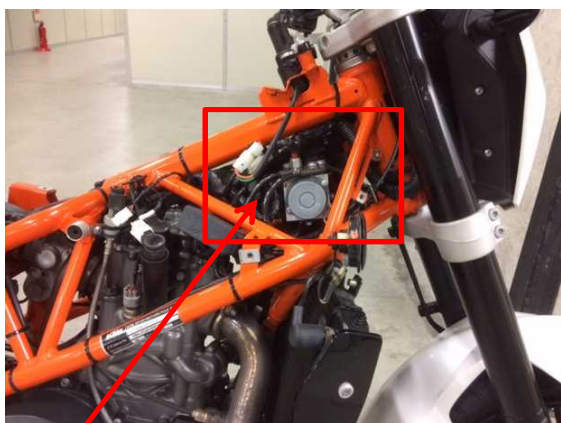


図 1. ABS モジュールの位置

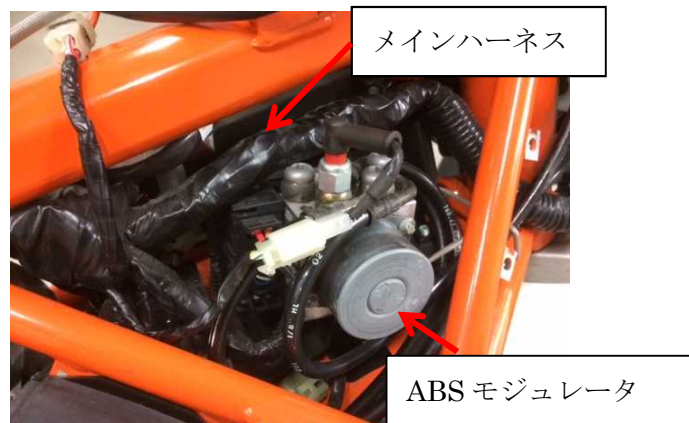


図 2. メインハーネスの取り回し

### 基準不適合発生箇所

電気配線の配索設計が不適切なため、メインハーネスとアンチロックブレーキシステム (ABS) モジュールが干渉しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、メインハーネスの被覆が損傷し、損傷箇所から ABS モジュールに電流が流れて当該モジュール内部のコントロールユニットが破損してしまい、ABS 警告灯が点灯して、ABS が作動しないおそれがある。

**改善の内容** : 全車両メインハーネスを点検し、損傷がない場合は、ABS モジュールとフレーム間にアースケーブルを取り付け、メインハーネスをフレームに固定する。損傷がある場合は、さらに ABS モジュールを点検し、異常が認められる場合は、当該モジュールを良品と交換したうえでメインハーネスを修理し、フレームに固定する。

注 :  は点検部品を示す。